

**元気・夢応援プロジェクト（スポーツ・文化講演会）業務企画提案競技審査基準書**

審査項目	審査の着眼点・ポイント		配点
運営体制 20	本事業を適切に実施するための組織体制は整っているか	業務責任者、担当者等の配置は適切か。 ※（本業務に携わる従業員の体制及び数が分かるように記載すること。外部委託等を含む。）	10
	スケジュールは適切か	企画協議から参加者募集、イベント実施までの工程は適切か。	10
提案内容 60	効果的な実施のための的確な提案となっているか	本事業の趣旨や目的を正しく理解しているか。	10
		業務委託仕様書を踏まえた企画となっており、中高生にとって魅力ある内容となっているか。	30
	新型コロナウイルス対策は適切か	新型コロナウイルス感染症の対策は適切か。また、感染拡大下でも本業務を履行できるオンライン対応等が可能か。 ※（コロナ禍でオンライン等で実施した類似実績があればその旨記載すること。）	20
価格経費積算 10	価格及び経費積算は適切か	企画内容に見合う適正な価格となっており、必要経費が適切に計上されているか。	10
実績 10	十分な実績があるか	本事業の目的に類似した、同規模以上の十分な実績があるか。 ※（実績毎に委託者名、業務概要、受託期間を記載すること。）	10
合計			100

**【審査方法】**

- (1) 委員は、審査基準書の各項目について5段階による評価を行い、採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計し、合計点数が最も高い者を受託候補者として決定する。
- (3) なお、点数が同点の場合は、委員の協議により決定する。
- (4) 委員の合計点数が満点（300点）の6割を満たす参加者がいない場合は、受託候補者を選定しない。

**【評価基準（5段階）】**

- 100% 標準より非常に優れた提案
- 75% 標準より優れた提案
- 50% 標準的な提案
- 25% 標準よりもやや劣る提案
- 0% 標準より劣る提案